

プロポーザル方式による特定結果書

- 1 業務名

2 所属事務所

3 方式(〇〇型プロポーザル方式)

4 技術提案書の提出要請日
または選定通知日

5 公示日

6 特定通知日
- 令和7年度黒部川魚類等生息環境影響調査検討業務
黒部河川事務所
簡易公募型プロポーザル方式
令和7年2月13日
令和7年1月21日
令和7年3月19日

技術提案書提出者	特定の有無	特定されなかった理由
【A社】日本工営(株)	×	貴社については、評価の着目点のうち「実施方針について」および「評価テーマについて」において他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。
【B社】(株)長大	×	貴社については、評価の着目点のうち「実施方針について」の業務理解度とその他および、「評価テーマについて」において他社が優位であると判断したため、非特定としたものである。
【C社】(株)エコー	○	

- (備考)
- 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。

2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。

3 標準プロポーザルの場合は、「5 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する